No.75

Newsletter

The Friendship Force of Aichi

発行 2008 年 3 月

1 月 26 日 2008 年度年次総会が開かれた。総会では、2007 年度事業活動報告・決算報告ならびに 2008 年度事業計画・予算案が提案され承認された。また役員の任期満了に伴い改選が行われ、新会長として冨岡達也氏が再任され新役員 14 名が選任された。

2008 年度交換行事のトップを切って 2 月 28 日～3 月 13 日にかけサンアントニオ（テキサス）、アルフェラ（コスタリカ）両クラブへ向け、堀夏江さんを ED として 21 名のアンバサダーが出発した。

新年を迎えて

会長　冨岡達也

年が改まり、はや２ヶ月が経過しました。

1 月 26 日、年次総会が開かれ、新年度の計画の承認を頂くとともに、任期満了に伴う役員改選が行われ新役員会が発足しました。

いささか荷は重いですが、私もさらに 2 年間会長をつとめさせて頂くことになりました。

また皆さんのご協力を是非お願い致します。

振返ってみると過去 2 年間の任期では、最大イベントである APF を何としても成功させようと目標に向かって一丸となって進めることができました。このため会の運営としては、比較的迷うことが無い 2 年間でした。

しかし今年度からは、このような大目標が無いわけで、どうしたら FF 愛知の活動をより魅力あるものにできるかという本来の活動に目を向ける必要があります。

今期、役員会の中に企画委員会を作りました。この第 1 回会合が先日もたれ、非常に活発な意見交換が行われました。この中で今年度は幾つかのワーキンググループを発足させようと思っています。

どんなグループを発足させ、どうしたら皆さんに参加してもらえるか。そのためどんな運営をして行くか。皆さんの意見をこれらの活動にどう反映させて行くかがこの委員会のテーマです。手始めに、県国際交流課に駐在している米国人ダニエル氏の講演と懇親会を総会終了後に行ったところ非常に好評でした。今後皆さんにいろいろな呼びかけがあると思います。是非興味のあるアイテムを見つけ、積極的に参加して頂きたいと思います。そして皆で魅力ある FF 愛知にしてゆきましょう。

総会の様子

≪2008 年の活動計画≫

2008 年は 2 月末に渡航、引き続き 3 月には受入が予定され、FF 愛知の活発な活動が始まります。
また、今年は様々なワークショップを企画、実行の予定です。
それぞれのプログラムに多くの皆様の参加が期待されています。

≪渡航≫

1．Alajuela Club Costa Rica & San Antonio Club USA　2月 28 日 (木) ～3月 13 日 (木)
ED 堀　夏江

≪受入≫

1．Belgian Coast Club Belgium　3 月 28 日（金）～4 月 4 日（金）ED　加藤八郎
2．Minnesota Twin Cities Club USA　10 月 16 日（木）～23 日（木）ED 伊藤美恵子

≪国際イベント≫

1．世界大会　Gold Coast, Australia　10 月 2 日（木）～5 日（日）

≪中部ブロック会議≫

1．中部ブロック会議　FF 岐阜主催　9月予定

2008年度新役員

・会　　長：冨岡達也
・副 会 長：安藤龍蔵（広報担当）
　加藤紀子（行事担当）
・相 談 役：加藤八郎
・事 務 局：鷹野晴子（企画担当）
　伊藤美恵子
・書　　記：土居陽子　西村貴美子
・広　　報：橋本忠幸　佐藤美知子
・行　　事：安藤康彦　堀　夏江
・会　　計：沢野井シゲ子
・会計監査：谷川智恵子

委　員　・企画委員：（事務局所管）久保三郎　白木裕己
　・行事委員：（行事所管）　山田晴久

新 役 員 の 抱 負

この度、役員として協力してほしいという話を頂き、個性と多様な能力をお持ちの皆様が輝く孔雀みたいなのに対し、何も見せるものがない私ですが、それ故の視点もあるかとも思いお引受けしました。

FF の理念をいかに具現していくか。何といってもグループの力ですので結束していくには楽しくて誇りを持てる事が必要です。そのような会はおのずと栄えてゆくものと思います。

微力ながら前向きにがんばります。

「命享(う)く　名もなき草も　春の風」（借句）

安藤康彦

仕事での旅行、或いは私的な観光旅行では海外に行ったことはありましたが、ホームステイ、交換パーティー、交換ミニツアーなど、初参加の東部アメリカ旅行は今までにない経験でした。

アメリカ人の普通の人が何を食べて、どんな所に住んでいるのか体験できたのは私にとって感激でした。ありがとうございました。

仕事での経験が生かせて、皆さんの役に立てることを願っています。

橋本忠幸

総会と講演会

〔総　会〕

1 月 26 日にあいち国際プラザで FF 愛知の総会が開かれ、すべての議事は満場一致で承認され、併せて今後 2 年間の新役員も承認されました。総会に引き続き講演会が行われ、43 人の会員の出席がありました。

〔講演会〕

タイトル：“ アメリカの青年が見た日米の文化のちがい ”
講　　師：Daniel Billimack（愛知県国際課 国際交流員）

3 度の日本留学（16 歳の時の熊本市でのホームステイ、福島県白河市での高校生活、一橋大学での学生生活）から感じた日米の文化の違い、日米の国民性のちがいからくる葛藤など、実際に経験されたお話で、改めて日本人というものを考える機会を与えられました。

ダニエルさんの話から；

1．アメリカでは人種問題に触れる話題は避けるのが良いですね。
　　アメリカ人にとっては、現在でもたいへん微妙な問題なのです。
2．食事中、スープ等を飲む時は、やはり音はぜったい立てませんね。
　　アメリカ人はびっくりします。（質問に答えて）
3．どの国もグローバル化されてきた時代、「郷に入れば郷に従え」は難しい時もありますね。お互いの文化を認め、フレキシブルに対応することも求められてきたように感じます。ただ、日本人の老人を大切にする文化はすばらしいですね。

ダニエルさん

講演後ダニエルさんを囲んで質問、話し合いが持たれました。

Q 動物園で美しいフラミンゴを見た時、隣にいたホストに言いました。「あなたは、あのフラミンゴのようですね」。一瞬ホストは妙な顔をしました。何かわけがありますか？

A.　はい説明できます。アメリカでは、フラミンゴは「ホモ」を意味するのです。
Q　違う州に行くと外国に行ったようだと聞きますが、やはり考え方など違いますか？
A　違いますね。北部と南部でも違います。移民の波があってイリノイ州はドイツ、オーストラリア系、ウイスコン州はフランス系、州によって文化も訛りも違います。
Q　FF の活動はとても重要ですが、範囲が限られています。私は世界中で憎しみの教育を絶対やらないという運動をしなければ真の平和はなかなか訪れないと思う。
　　アラブとイスラエルのように。
A.　大変立派なお考えですね。どこの国でも歴史文書は時の政権の意向が強く反映される傾向があり、史実とは食い違いのあることもしばしばみられます。
　　そのためには市民同士の理解が大切。草の根の国際交流を目指す FF のような活動が益々大切になってくると思う。

講演は活発な質問と、ダニエルさんのフレンドリーで率直な人柄で楽しいものになりました。

お父さん、お母さんの年代に囲まれて、
いささか緊張気味のダニエルさん

親睦会

「Farewell to 2007. Let's forget our worries and troubles, and have a good time together.」

忘年会 ～「友よ、いざ飲みあかそうよ こころゆくまで」（乾杯の歌）

加藤　八郎

ヴェルディの歌劇「椿姫」のアルフレードとヴィオレッタの二重唱「乾杯の歌」で始まるみごとな演出でした。会場は知多半島の南端、南国のリゾートを思わせるようなチッタ・ナポリ。女性 25 名、男性９名、合計 34 名が参加しました。
ちょっとお洒落をということでしたが、加藤紀子副会長はロングドレスの正装で忘年会を取り仕切られました。

４月にアジア・パシフィック・フェスティバル、引き続いて５月のカナダ・カルガリーの受入、9 月の中部ブロック会議の開催、アメリカ東部への渡航、10 月の山口での日本大会と、あわただしい一年を締めくくるにふさわしい会となりました。

冨岡会長の挨拶にはじまり、わたくしの APF 実行委員長としての挨拶、続いて安藤龍藏副会長の英語の音頭によるシャンパンで乾杯。そして宴会に移り、各会員の自己紹介などがあり、日本料理を楽しみながら、堀さんのアカペラの歌、大 津さんのクリスマスソング、わたくしも急にリクエストされてあわてましたが、「ホワイトクリスマス」を無事歌い終えました。その後、ナポリタワーの 33 階に移り 2 次会を全員で夜の更けるまで楽しみました。

翌日はベント・マリーノでバイキング朝食の後、ビーチを散策、その後、内海廻船船主 内田佐七家を地元のボランティアガイドの元校長先生と、もう一人の方から詳しい案内をしていただいき、昼食後解散となりました。

山田晴久さんが準備したボードに書かれたように「Farewell to 2007. Let's forget our worries and troubles, and have a good time together.」日ごろのいろいろな思いを忘れて楽しく 2007 年に別れを告げました。忘年会を企画、実行していただいた加藤紀子副会長に厚くお礼を申し上げます。

ゲストの学生さん

サンタクロースも現れました

大津さん

加藤さん

堀さん

二次会にて

キャンドルサービスで会場は幻想的な雰囲気に

FFの皆さんに南知多の案内をして

竹内 節子

私と FF の縁は、通訳もガイドも無く自校の小学生６名を３週間引率した現役時代のマレーシアホームステイにさかのぼる。貧しい英語力を思い知らされ、退職後すぐカナダへ語学留学を決めた。僅か１ヶ月であったが、世界中の若者達との厳しい授業、温かいステイ先の家族、優しいカナダの人々と美しい自然など、語学以上を得た日々であった。帰国後知人から、カナダ人のステイ先を探しているとの話を聞き、恩返しが出来ればと思い、引き受けることにした。ところが初めて電話を下さった加藤さんの「コスタリカ」に仰天。知人の勘違いと後でわかったのだが、結局そのまま夫妻を引き受けることとなった。それまでは、カンボジア学校設立や、ネパールの学生支援など、子ども達と一緒に活動をしてきたが、今回の様なメンバーでは初めての経験である。今となっては、新しい世界を知ることができ、　ＦＦに感謝している。

今回の忘年会もしかりである。会場となったナポリタワーからは我が町の素晴らしさを再認識することができた。20 年以上前、当時の町長の「南知多を、日本のナポリに」とのかけ声に端を発した観光地化は、紆余曲折の末、未整備ではあるが、住民としては、いつかは、の願いは今も変わらない。海外研修視察時、町長の要望もあり、特別にナポリを入れてもらったが、後日その報告を聞く役場の方達の熱心な姿が思い起こされる。近来では、多方面からのアクセスが充実し、四季型観光地とともに、「尾州廻船船主内田佐七家」「唐人お吉生誕の地」など歴史の町をもアピールしている。私自身、文化財保護などへ関わる中、家の近くの祠や神社に目を向けるようになった。今後は日本の紹介をしながら、愛すべき「ＭＹ　ＨＯＭＥＴＯＷＮ」の紹介にも力を入れていきたいと思う。

尾州廻船船主内田佐七家

≪Belgian Coast Club 受入 3 月 28 日（金）～4 月 4 日（金）≫

「Belgian Coast Clubとの交換を皆さんでお楽しみください」

ED 加藤 八郎

2006 年 4 月に愛知クラブから 18 名がベルギーを訪問し、温かい歓迎を受けました。
今度はベルギーから、カナダから参加の２夫婦を含め、18 名をお迎えします。
丁度桜も満開になるのではないかと期待しております。日本の美しい風土を、わが国の違った文化を体験して、楽しい思い出を持って帰っていただきたいと願っております。

交換スケジュール

3 月 29 日（土）　ウエルカムコンサート　12:00 pm-14:00 pm　KKR ホテル名古屋 会費　4,000 円
3 月 31 日（月）　京都バスツアー　集合 7:45　JR 名古屋駅　参加費　6,000 円
4 月　2 日（水）　愛知の産業見学（キリンビール・トヨタ　テクノミュージアム）
4 月　3 日（木）　名古屋城見物 ＆ 公園でのフェアウエル ポトラックランチ　雨天：国際プラザ

・ホ ス ト（10 名）： 宇佐美、西村、天野、白木、青山、堀、大崎、武藤、谷川、鷹野

＊事務局からのお知らせ＊

FF愛知の楽しい企画に参加しましょう！

≪第 1 回企画委員会報告≫　出席者　安藤康彦 加藤紀子 白木裕己 鷹野晴子 冨岡達也 堀夏江 山田晴久

2 月 8 日、FF 愛知のさらなる活性化をめざして企画委員会が加藤紀子さんの司会で行われた。
フレンドシップ フォースの活動は「交換に始まって交換に終わる」と言われている。プロフェッショナルな教室運営というのではなく、FF の交換活動に役立つワークショップの企画を検討した。
この企画が会員の活性化、ひいては新しい会員へのリクルートにつながれば良いと考えている。

第１回料理教室、すでに実行しました

ワークショップの目的

1．会員のコミュニケーションを深める
2．会員のレベルを上げる
3．いろいろな活動での会員の出席率を上げる

決定事項

1．会員のためのパソコン講座：講師　冨岡達也会長
　日程：4/18(金)　4/26(土)　5/2(金)　5/10(土)　場所：あいち国際プラザ
　ワード、エクセルの基本、その他、分からないところを持ち寄って教え合いをする
　ノートパソコンのある方はお持ちください
2．男性を中心とした料理教室：　先生　加藤紀子さん　場所：加藤紀子宅のキッチン
　第 1 回　キッシュ（終了）　　第 2 回　パン作り
3．親睦・見学会　高速艇による名港めぐりとイタリア村でのランチ　日程：7 月上旬
4．ポトラックパーティー　日程：4 月 26 日(土)　12:30～15:30(受け入れ、渡航の感想を聞きながら)
　楽しい料理の交換会：渡航先で覚えた料理、ホストに喜ばれた簡単料理、得意料理等を持ち寄って料理法を紹介、みんなでポトラック パーティーを楽しむ
5．企画実施の報告会：企画プログラム実施後、検証するための報告会　日程：10 月 11 日

以上、後ほど詳しいご案内を出します。皆さんの参加をお待ちします。

○新入会員：前山達彦 名古屋市瑞穂区在住 久保さん紹介
○再 入 会：堀江真美

編集・発行　：FF 愛知
ホームページ：http://homepage2.nifty.com/FF-Aichi/
事　務　局　：〒470-2101
愛知県知多郡東浦町森岡祖母懐 15-37
Tel & Fax 0562-83-8341
鷹野晴子

編集後記

総会を終えて、新しい体制が始まりました。会長のたっての要請で、新たに企画委員会も出来ました。
活発な楽しい会にしていきましょう。
広報担当も微力ながらがんばります。
会員全員のニューズレターとして、皆さんの声をお待ちしています。　＜橋本＞